

2025年3月27日

各位

会社名	タカラバイオ株式会社 (コード番号 4974 東証 プライム市場)
本社所在地	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
代表者	代表取締役社長 仲尾 功一
問合せ先	執行役員広報・IR担当 掛見 卓也
TEL	(077) 565-6970
URL	https://www.takara-bio.co.jp/

完全子会社の吸収合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、2025年3月27日開催の取締役会において、2025年5月1日を合併効力発生日として当社の完全子会社である ViSpot 株式会社（以下、「ViSpot 社」）を吸収合併することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収合併は完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しております。

1. 吸収合併の目的

当社は、2025年2月28日付でウイルス安全性評価試験の受託サービスを日本国内で提供する ViSpot 社の株式100%を取得いたしました。当社が ViSpot 社を吸収合併することで、経営の効率化を図り事業拡大を加速させてまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約取締役会決議	:2025年3月27日
合併契約書締結日	:2025年3月27日
合併予定日（効力発生日）	:2025年5月1日

※本吸収合併は、当社において会社法第796条第2項に基づく簡易合併であるため、合併契約承認のための株主総会は開催いたしません。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、ViSpot 社は解散します。なお、ViSpot 社は2024年12月31日時点で債務超過となっておりましたが、2025年2月28日時点において債務超過は解消しております。

(3) 合併に係る割当の内容

ViSpot 社は当社の完全子会社であるため、本吸収合併による新株の発行及び資本金の増加、合併交付金の支払はありません。

(4) 合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	タカラバイオ株式会社	ViSpot 株式会社
(2) 所在地	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号	兵庫県神戸市中央区港島南町六丁目3番5号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 仲尾 功一	代表取締役 森 ゆうこ
(4) 事業内容	試薬・機器などの製造・販売事業、受託事業、遺伝子医療事業	ウイルス安全性評価試験の受託
(5) 資本金	14,965百万円(2025年2月末現在)	40百万円(2025年2月末現在)
(6) 設立年月日	2002年4月	2017年9月
(7) 発行済株式数	120,415,600株(2025年2月末現在)	800株(2025年2月末現在)
(8) 決算期	3月31日	12月31日
(9) 大株主及び持株比率	宝ホールディングス株式会社(60.91%)	タカラバイオ株式会社(100%)
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態		
	タカラバイオ株式会社(連結)	ViSpot 株式会社(単体)
決算期	2024年3月期	2024年12月期
純資産	111,784百万円	▲761百万円
総資産	121,252百万円	553百万円
1株当たり純資産	926.00円	—
売上高	43,505百万円	236百万円
営業利益	3,003百万円	▲181百万円
経常利益	3,405百万円	▲189百万円
(親会社株主に帰属する)当期純利益	1,480百万円	▲189百万円
1株当たり当期純利益	12.30円	—

4. 合併後の状況

本吸収合併後、当社の名称、所在地、代表の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本吸収合併は完全子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微であります。

以上

(参考)

2025年3月期連結業績予想(2025年2月13日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想(2025年3月期)	45,500百万円	3,000百万円	3,000百万円	1,000百万円
前期連結実績(2024年3月期)	43,505百万円	3,003百万円	3,405百万円	1,480百万円

当資料取り扱い上の注意

当資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。